

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		長寿者慶祝記念				所管	健康部 健康課			
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標]								
		[小 柱]								
		[施 策]								
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区長寿者慶祝記念品贈呈事業実施要綱			[事業開始]	5 6 年度		
	事業対象	1月1日現在、台東区内に住所を有し、当該年内に満百歳を迎える方							[終了予定]	- 年度
	事業目的	年内に満百歳を迎える区民の方に記念品を贈ることにより長寿を祝い、多年にわたり社会の進展に尽くしてきた高齢者を敬愛する。								
	事業内容	年内に満百歳を迎える区民の方に記念品の贈呈を行う。(あらかじめ通知を送り、訪問または郵送で贈呈する。) ・祝詞 ・記念品(全国百貨店共通商品券 3万円分) ・花(フラワーアレンジメント)								
委託の有無	なし	委託内容								
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度			
	活動指標									
	成果指標	贈呈者数	(人)	57	45	46	45			
	決算額	(単位：千円)			1,562	1,592	1,613			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,150	2,499	4,261			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,562	1,593	1,614			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)								
		総経費			4,712	4,092	5,875			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)								
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)								
一般財源(区負担額)			4,712	4,092	5,875					
前年度から改善した事項										
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	東京都より年度ごとに百歳以上高齢者調査があり、あわせて百歳以上長寿者の安否確認も兼ねている。その調査をもとに、厚生労働省及び東京都は記念品を贈っている。台東区も高齢者が多い自治体として慶祝する必要性は高い。数次にわたる改革の中で、区の慶祝事業は現状においてはこの事業だけである。							
	効率性	3	対象者は年々微増しており、一人あたりのコストには大きな変化はない。							
	手段の適切性	3	現在区が直接実施していることで、住民基本台帳から直接該当者の抽出が出来ている。個人情報の取り扱いには問題がない。また、手渡しで記念品を贈呈するにははしているが、区外施設入所者などには、ご家族や施設に郵送をしている。手段はおおむね適切である。							
	目的達成度	3	平成25年度は45人の該当者がいた。全員に贈呈が出来たので、成果指標の目標はおおむね達成されている。							
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
高齢者人口が多い台東区にあって、区が長寿を祝い、多年にわたり社会の進展に尽くしてきた高齢者を敬愛する意を表することは、高齢者やその方を支える家族等にとって、日々の生活に張り合いをもたせる事柄の一つとなる。今後も事業を継続する。							維持			